

その他の土石製品製造業におけるはさまれ巻き込まれ災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	13~14	石製品を運ぶため、屋外で、パレットに手作業で、製品を積む作業をしていた。製品には部分的に雪が凍りついていた物もあったため、パレットに移す際に、手が滑ってしまい石と石の間に手を挟んでしまった。	42	1~9
1	16~17	自社工場内車庫にてミキサー車の清掃作業中、ミキサー車ドラム本体とガイドローラーの間に清掃中の雑巾が巻きこまれ、同時に左手も巻きこまれ、左手中指と薬指を負傷した。	61	~29
2	9~10	工場内にて、鉄柱（直径14cm・高さ20cm・重さ約9kg）を手（軍手着用）で持って、5cm角程に固まっている粉末材料を、手に持った鉄柱で上から押しつぶして細かくする作業を二人で向かい合っていていた際、固まっている材料を向の人の近くから自分の手元へ移動しようとした時に、向かいの人が鉄柱で材料を押そうとした下へ、自分の左手の中指第一関節と薬指の先が入ってしまい、中指第一関節を骨折し、薬指の先の骨にひびが入ったものである。	37	30~49
2	7~8	現場へ行こうと軽自動車のエンジンをかけようとした。フロントガラスが凍っていて、暖機運転しようとした。左足でクラッチを踏み、右足を地面につけ座らず不安定な状態でキーをまわした。その時、ギヤを確認せず、ギヤが一速に入っていて徐行した。右後タイヤに右足を踏まれた。	47	10~29
2	14~15	断熱材を流しビニールシートで包装する際、カットの刃が下りカットが半分位で離れていなかったので手を入れて引っ張り離そうとしたところ断熱材を押さえる機械が下り指を挟まれた。	49	10~29
3	9~10	コンクリート破碎作業のためタイヤショベルに乗り込もうとした際に、雨のため手	70	1~

		がドアを開けようとしたところ、滑ってドアと車体に挟まれ右手首を骨折した。		9
3	16~17	破砕部での清掃・片付け作業中に、コンベア上部で運搬された泥が計量器で規定量に達した為、コンベアが一旦停止した時にコンベア下部で作業を行っていた際にコンベアが動き出し、左腕を巻き込まれて受傷した。	63	10 ~ 29
5	9~ 10	境内にて墓石解体作業中、カートクレーンを現場に移動するためバックして方向転換し、直進クラッチに変更しようとした時にエクスパンドメタルで覆われた側溝枡の一辺に2~3cmの段差があり、バウンドしたため直進クラッチに変更出来ず、後進したまま墓の門柱とカートクレーンに挟まれ、下腹部を圧迫し、恥骨を骨折した。	68	1~ 9
5	13~ 14	墓所参道にて石材を運搬作業中、前方確認作業（業務）の為、運搬機の前方を歩行中に積荷が気になり運搬機に近付き過ぎて、運搬機が左足の甲に乗り上げてしまい、被災者が後方に転倒し、運搬機は脛まで走行して停車した。	48	1~ 9
5	13~ 14	地上より3.3mに設置されているふるい機下部に詰りがあると思い左手にハンマーを持ち、機械を叩いていたが左手でふるい機上部を掴もうとしたところ、間違ってふるい機上のベルトに手が当たってしまった。ベルトには安全カバーが無かった為、ベルトとプーリーに手が挟まれて、手の中指の一部を損傷してしまった。	53	10 ~ 29
7	12~13	工場内で砂型（中子）を製造する機械で作業中、製品製造が完了し製品を取り出したところ、金型内へブローチップ（吹き込み口）が落ちてしまい、落ちたブローチップを拾うため金型へ手を入れたところ、どの様なスイッチ操作をしたか不明だが、型が閉まり左手親指を挟んだ。	52	10 ~ 29
7	8~9	馬を洗うため、洗い場に馬を繋ごうとした際、馬が飛び出しそのまま引きずられ右肩にヒビが入った。	42	50 ~ 99
7	9~ 10	原料倉庫内の集塵機上部にて、濾布点検を行うために扉を開放する作業で、扉開放固定具にて重い扉を開き止める際、側方の手摺が扉に干渉し、固定具が使用できなかった。左手で扉を支えていたが重さを支えきれず、手を放し退避したが、閉じてきた扉で右手の甲を挟まれ骨折した。	51	50 ~ 99

7	14～ 15	被災者は作業の段取りを習得するため、指導者より災害事例の説明後、指導者の下で練習作業をしていた。一連の動きの中で、振れ止めを移動させる作業で、本人の不注意から、説明されていた手を入れてはいけない部分へ左手を入れ移動させたため、小指を挟み込み、切断した。	56	100 ～ 299
7	13～ 14	食堂の前で、板状の石をクレーンで移動させているとき、その石が割れて手で押さえようとして挟まれた。	35	10 ～ 29
7	6～7	生産準備中、抄紙機シリンダー内部に毛玉状の異物を発見し、機械を停止せずにシリンダー内に右手を入れ、異物を除去中にベアリングとシリンダーの間に右腕上部が巻き込まれた。	55	100 ～ 299
7	8～9	当社開発部作業場において、不織布に樹脂を含浸させる機械の作業準備段階で、機械のローラーに布を巻く作業があり、巻き終えた後で確認したところ、布にシワがあった。シワを取ろうとして手を当ててしまい、指先が引き込まれて負傷した。	44	30 ～ 49
9	15～ 16	製砂プラントのプレス機で開枠中に泥を落とす作業をしていたところ、開枠装置に上着のスソが引っ掛かりバランスをくずし倒れそうになったので、手をついたところ開枠装置にはさまれ左手甲を圧迫され負傷した。	45	10 ～ 29
10	19～ 20	DS（目詰まり防止剤塗布工程）繰り出し部での作業中、安全カバーの持ち手部分のボルトが外れていることに気付き、安全カバーを開け、回転体の下にボルトがあることを確認する。低速で回転しているため大丈夫だと判断し、左手でボルトを取ろうとした際に、挟まれ事故が発生した。	25	100 ～ 299
10	14～ 15	古い墓石の撤去のため重量約1tの石材を移動式カニクレーンで後方の石垣に傾けて倒そうとしていたところ、クレーンで吊っていた石がかたむいてブランコ状態になり、クレーンが浮いて戻ってきた吊っている石と下の石との間に左足先が挟まれて負傷した。左足甲（指付近）が腫れている。	45	1～ 9
11	7～8	第2工場コントロール成型場第2ロール機にて専用の温度計でロール温度を計測する際、左手をロール上部の乗せてしまいロールに巻き込まれ、2本のロールの間に左手を挟まれた。本人が非常停止操作を行ったが間に合わず親指、人指し指、中指切断等に至ってしまった。但し治療中のため負傷の状況は確定していない。	25	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html